

スマイルまなづる 107号

真鶴町立まなづる小学校

令和4年度学校だより

7月7日(木)

学校教育目標

「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」

～自立をめざし 自分のよさを生かし まちに関わろうとする子の育成～

【自分を大切に】

安心・安全な学校をめざして

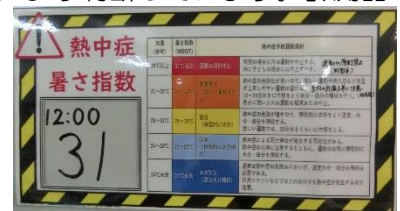
6月下旬からの梅雨明けとともに連日猛暑続きで、子供も大人も体調管理が難しくなっている状況です。

学校では、子供たちが快適に学校生活を送ることができるように、空調を利用して換気をしながら適切な温度で学習する、学習場面によっては体育以外の学習でもマスクを外す、水分補給を定期的に促す、など担任はもちろんのこと、全職員で子供たちを見守っています。暑さ対策に関するだけでなく、子供たちが安心・安全に学校生活を過ごせる取組について、お伝えします。



①熱中症対策（暑さ指数の確認）

この暑さで一番心配なのは、熱中症です。その危険度を判断する数値として、学校では、環境省で情報提供している「暑さ指数（WBGT）」により判断しています。計測器は各教室や体育館など、校内の至るところに設置して確認しながら活動をしています。室外では運動場での活動をふまえ、養護教諭の一言先生・石塚先生の2人が定期的に外に出て様々な箇所ですべて計測をしています。この数日、外の暑さ指数が嚴重警戒になることが多く、室内で過ごしていることもあります。



②交通安全

7月1日付け「ご家庭におけるお子様の交通安全に係る指導について」にてご依頼しておりますように、先日、小学1年生が車にひかれて命を失う、という大変痛ましい事故がありました。学校でも改めて安全指導（歩行・自転車に関する事）をしています。登下校だけでなく、放課後も含め、安全に過ごすことを子供たちに願うばかりです。夏休み前、夏休み中ということではなく、日々自ら命を守る行動を心がけていくことが大切であると伝えていきます。



教室等に掲示しています

③防犯

防犯用として、職員玄関にインターホンを設置しました。子供たちの使用している昇降口が閉まっている時には、職員玄関にお越しいただいているかと思いますが、時間帯によっては施錠をしております。その際は、写真にあるインターホンでお知らせください。

<インターホンの場所（丸印）>



裏面もあります

【自立をめざし 自分のよさを生かし】

自分の考えを書く力を高める

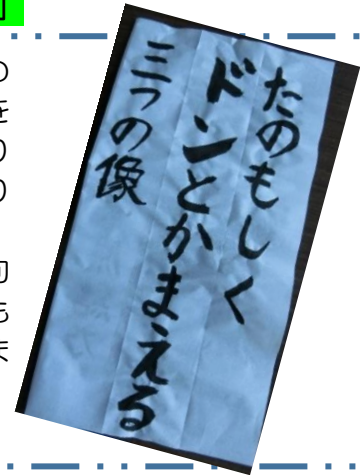
自分の考えや気持ちを表現することの一つに「書く」ことがあげられます。小学校段階においては、様々な表現方法を体得しておくことが大切だと考えています。言葉で発するのが苦手であっても言葉を綴ることで表現できます。一人一台端末（本校ではipad）により、これまでの紙と鉛筆以外の方法でも書くことができるようになってきました。本校の子供たちに高めたい力でもあるため、先生方は授業の中でたくさんの工夫をしています。

6年生 「修学旅行の思いを句にする・小筆で書いてみる」



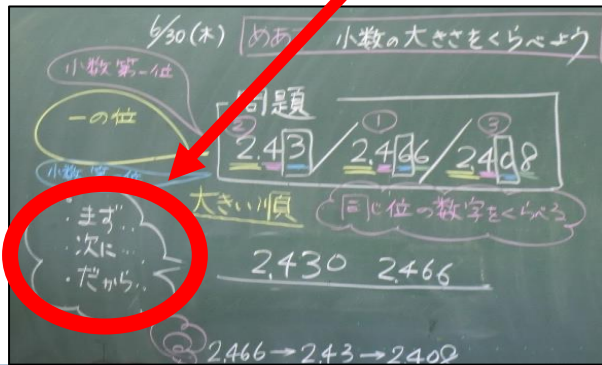
五・七・五の17文字でつくる日本独特の俳句の学習です。2日間の楽しかった思いを言葉で残しておこうと、修学旅行直後に取り組んでいます。旅行直後に考えたことでより思いのこもった句に仕上がっています。

書写では、小筆の使い方も兼ねて、その句を小筆で書きました。3行にした頭の位置もその句の風景に合うように考えて書いています。筆先のコントロールが難しかったのですが、集中して書くことができました。



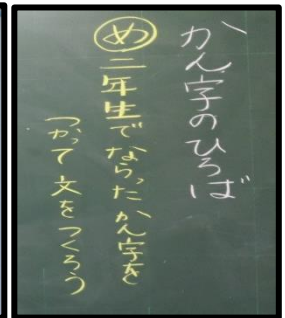
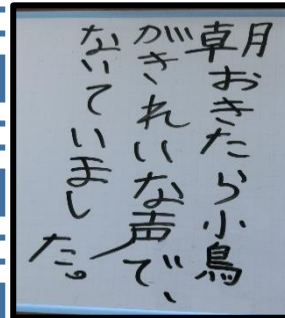
4年生 「小数の大きさをくらべ」

大きさをくらべをする際に、「まず・次に・だから」の言葉を使って説明できるようにしています



2年生 「かん字のひろば」

習った漢字を使って、文を作ります。漢字1つにつき1点がもらえるゲーム形式で楽しく学習しました。



「書くための材料がいっぱい ～本を読もう～」

先月の学校公開日(6/2)に、図書ボランティアの方々が図書室を整備してくださいました。子供たちに本をたくさん読んでもらおうと、本の整理整頓をしてくださったり、展示を工夫してくださったりしました。大変ありがとうございました。



各学年のおすすめの本の紹介コーナーもあります。気になる本を見つけたら、ぜひ手にとって開いてみましょう。感想を書くこともよいですし、心に残った言葉を書き写しておくのもよいです。気に入った挿絵をじっくり見つめるのもよいですね。楽しく本を読んでください。

